

○基本情報

記載日

平成30年8月30日

団体名	雲井通5丁目再開発株式会社	所管局名	住宅都市局
設立目的	雲井通5丁目の再整備に向けた市街地再開発事業の施行を主たる目的として設立		

M

市が団体に求めるミッション Mission

長期	雲井通5丁目の再整備に向けた市街地再開発事業を施行し、乗降場を集約した新たなバスターミナルの整備に加え、神戸ならではの魅力と高いポテンシャルを活かした新たな都市機能の集積や地域の特色を活かした賑わい空間の形成
5年	<p>「新たな中・長距離バスターミナル整備に向けた雲井通5・6丁目再整備基本計画」に沿って、地元地権者が中心となり、行政や公共施設管理者等の協力を得ながら、民間事業者の技術やノウハウを活用しつつ、事業化に向けた検討を進めていく</p> <p>【2020ビジョン及び部門別計画等との関わり】</p> <p>神戸市都市計画マスタープラン 神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン] 三宮周辺地区の『再整備基本構想』 新たな中・長距離バスターミナルの整備に向けた雲井通5・6丁目再整備基本計画</p>

V

市民に提供する価値 Value

1

中・長距離バス移動を主体とした新たな玄関口の創出
 現在、三宮駅周辺の6箇所に分散している中・長距離バス乗降場を1箇所に集約することで誕生する西日本最大級の中・長距離バスターミナルが、関西におけるバスネットワークのハブ機能を担い、神戸・三宮がバス移動の新たな拠点となることで、人の移動のみならず情報や文化交流等を受発信する新たな玄関口を創出する。
神戸ならではの魅力と高いポテンシャルを活かした新たな都市機能の集積
 バスターミナルをはじめ、オフィスやホテルといった昼夜問わず賑わいを創出する都心にふさわしい機能の導入に加え、神戸ならではの魅力を活かした新たな都市機能の集積を図る再整備を行うことで、都心三宮ひいては神戸全体のまちの魅力を高めていく。
三宮駅周辺におけるモーダルコネクットの強化と未来志向の取り組み
 三宮駅周辺の道路空間を活用して、便利で回遊性が高く象徴的な空間として再編する「えきままち空間」の形成とあいまって、ユニバーサルデザインを基本とした、誰もが利用しやすく安全で利便性や機能性の高いバスターミナルを整備することで、三宮駅周辺を一体化したモーダルコネクットの強化を図る。

T

事業目標 Target

A	基本計画に基づき、市街地再開発事業の事業計画策定等に協力いただく事業協力者の公募・選定を行い、事業協力者、神戸市等と連携しながら、関係権利者の合意形成を図り、事業計画案の策定を進める。
B	都市計画や事業の施行認可などの事業に必要な手続きを進めていく。
C	<p>事業の進捗状況などの情報共有、意見聴取、勉強会などの場として、株主(地権者)やテナントを対象とした「情報連絡会」を事業進捗に応じて適宜、開催し、具体的な進め方や進捗状況について、関係者に周知するため、「再整備ニュース」を発行する。</p> <p>権利調整の手続きなど、再整備の具体化、事業実施に向けた取り組みを行う。</p>

平成29年度 ミッションの達成評価シート1 [1次評価]

		記載日	平成30年8月30日
団体名	雲井通5丁目再開発株式会社	所管局名	住宅都市局

○団体による自己評価[1次評価] ※平成30年5月に団体設立のため、一部空欄の箇所あり。

事業No.	1-A	主要事業(様式1-3)との関わり	—
H29事業目標	—		
H29実績評価	—		評価
H30事業目標	基本計画に基づき、市街地再開発事業の事業計画策定等に協力いただく事業協力者の公募・選定を行い、事業協力者、神戸市等と連携しながら、関係権利者の合意形成を図り、事業計画案の策定を進める。		
評価担当者	—		

事業No.	1-B	主要事業(様式1-3)との関わり	—
H29事業目標	—		
H29実績評価	—		評価
H30事業目標	都市計画や事業の施行認可などの事業に必要な手続きを進めていく。		
評価担当者	—		

事業No.	1-C	主要事業(様式1-3)との関わり	—
H29事業目標	—		
H29実績評価	—		評価
H30事業目標	事業の進捗状況などの情報共有、意見聴取、勉強会などの場として、株主(地権者)やテナントを対象とした「情報連絡会」を事業進捗に応じて適宜、開催し、具体的な進め方や進捗状況について、関係者に周知するため、「再整備ニュース」を発行する。 権利調整の手続きなど、再整備の具体化、事業実施に向けた取り組みを行う。		
評価担当者	—		